**昭和館募集要項**

**平成３０年度　戦中・戦後の労苦を伝える「戦後世代の語り部」育成事業**

戦中・戦後の労苦を伝える「戦後世代の語り部」を募集します

昭和館は、戦没者遺族、親元を離れ学童疎開した子どもたち、空襲により家や家族を失った人々、海外からの引揚者等、戦中・戦後の国民が体験した労苦を次の世代に伝える国立の施設です。

これらの労苦を直接体験した方が高齢化する中、その労苦体験を語れる方々が年々少なくなってきています。このため、昭和館ではこれらの労苦体験を受け継ぎ、それを伝える戦後世代の伝承者である「戦後世代の語り部」を育成するための事業（以下「語り部育成事業」といいます。）を平成２８年度から実施しています。

　語り部育成事業では、労苦継承のための講話活動等をしている方の聴講や昭和館の所蔵資料・労苦体験者の証言映像などを教材にして研修を行っています。研修は、１年間の基礎的な知識習得の後、２・３年目は実際に語り部として講話等を行うことを通じて技能等を高めることとし、全３６回（月１回）の開催を予定しています。

　研修修了後、昭和館から委嘱を受けた方には当館の語り部として、来館者への講話活動、昭和館のイベントに参加するなどの活動を行っていただきます。

　このたび、平成３０年度第３期研修生を募集しますので、希望者は、別紙の応募用紙に必要事項を記入し、応募方法に定める必要書類とともに、昭和館総務部総務課まで応募してください。

１　募集対象

　①　戦中・戦後の労苦の継承に深い関心と理解があり、戦後に生まれた方で労苦体験を伝承する語り部として次の世代にその労苦を伝える意欲がある方

　②　研修に継続して参加可能であり、研修修了後も継続的に語り部として活動可能な方

２　募集人員　　１０人程度

３　募集期間　　平成３０年６月２６日（火）～８月６日（月）（必着）

４　費用負担等

　・教材、参考資料は昭和館で用意します。

　・研修に必要な経費（交通費、食事代等）は各自で負担してください。

５　応募方法

　　応募用紙（裏面）に必要事項を記入のうえ、小論文（１６００字程度）とともに応募先まで、郵便またはＥメールでお送りいただくか、ご持参ください。

　　小論文のテーマは、「昭和館を通して次の世代に対して何を伝えるべきか」

６　選考方法　　応募用紙及び小論文による書面審査と面接により選考を行います。

　お問い合わせ先

　　昭和館総務部総務課　〒102-0074　東京都千代田区九段南１－６－１

Eメールsomu@showakan.go.jp　電話03-3222-2577　FAX 03-3222-2575

（参考）

戦中・戦後の労苦を伝える戦後世代の語り部育成事業研修予定

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（Ⅲ期生）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　月　日 | 講　義　内　容 | 場　　所 |
| 平成30年9月22日  （土） | ３施設合同研修開講式  基礎知識（昭和館の概要、設立経緯、事業内容等） | 昭和館３階　　研修室 |
| 10月21日  （日） | オリエンテーション  常設展示室見学、図書室と映像・音響室の利用実践、ほか | 昭和館研修室および館内 |
| 11月18日  （日） | 基礎知識(1)  日本の戦前・戦中・戦後の政治と外交 | 昭和館研修室 |
| 12月16日  （日） | 基礎知識(2)  日本の戦中・戦後の社会と経済 | 〃 |
| 平成31年 1月20日  （日） | テーマ講義(1)(2)  昭和10年頃の家庭と社会、家族の別れ | 〃 |
| 2月17日  （日） | テーマ講義(3)  家族への想い（戦地からの手紙） | 〃 |
| 3月17日  （日） | テーマ講義(4)  統制下のくらし、特別企画展の見学 | 〃 |
| ４月21日  （日） | 実地研修（施設見学）  都内の戦争関係跡地見学 |  |
| 5月19日  （日） | テーマ講義(5)  戦中の学童・学徒と疎開、小学唱歌 | 昭和館研修室 |
| 6月16日  （日） | テーマ講義(6)(7)  銃後の備えと空襲、終戦 | 〃 |
| 7月21日  （日） | テーマ講義(8)(9)  廃墟からの出発、遺された家族 | 〃 |
| 8月18日  （日） | テーマ講義(10)(11)  子供たちの戦後、戦後日本の復興 | 〃 |
| ２年目 | ・労苦体験者との交流  ・講話原稿作成(常設展案内用) |  |
| ３年目 | ・講話実習(常設展案内、テーマ講話)  ・講話原稿作成(テーマ講話用) |  |

＊スケジュールは変更となる場合があります。

＊テーマ講義に際しては、必要に応じてオーラルヒストリーの視聴、特別企画展等の

展示解説、グループ討議等を実施します。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 平成３０年　　月　　日現在 | | | | | 写　真  縦4.5cm×横3.5cm  最近6ヶ月以内に撮影  正面、無帽、無背景、  裏面に氏名、生年月日  を記入 |
| ふりがな | | | | |
| 氏　　名 | | | | |
| 生年月日（年齢） | | | 昭和・平成　　年　　月　 　日 （　 　歳） | | 男　・　女 |
| 現住所  〒 | | | | | |
| 電話：  携帯： | | | | FAX：  ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： | |
| 連絡先  〒 | | | | | |
| 電話：  携帯： | | | | FAX：  ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ： | |
| 年 | 月 | 学歴・職歴 | | | |
|  |  | ［学歴］ | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  | ［職歴］ | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  |  | | | |
|  |  |  | | | |
| 応募動機など | | | | | |
| 資格・特技 | | | | | |

**戦中・戦後の労苦を伝える戦後世代の語り部育成事業　応募用紙（昭和館）**

［応募先・お問い合わせ先］

昭和館総務部総務課

〒102-0074　東京都千代田区九段南１－６－１

Eメールsomu@showakan.go.jp　電話03-3222-2577